

厚生文教常任委員会

平成30年11月13日(火)

～11月14日(水)～

◎愛知県二宮市

●ICT技術を活用したプログラミング教育等の取り組み

【事業の概要】

知識基盤社会が進展する中、学校は「確かな学力」「豊かな心」「健やかなからだ」の育成と、これからの社会を生き抜く「未来に生きる力」の育成が一層求められている。

さらには、家庭や地域社会との連携をより図り、「信頼される学校づくり」を進める必要があることから、二宮市はこれらの要請に応えるため「めざす子ども像」を定め、その実現のために「二宮市学校教育推進プラン」を策定している。

推進プランは「確かな学力育成プラン」「豊かな心育成プラン」「健やかなからだ育成プラン」「未来に生きる力

育成プラン」「信頼される学校づくりプラン」の5つを柱とし、ICT教育は「未来に生きる力育成プラン」の施策として位置づけられており、情報社会の進展に主体的に対応できる力を育てることを掲げている。

【事業の内容】

①ICTを活用した教育について

○二宮市立小・中学校のICT環境整備

○小学校での情報教育

○中学校での情報教育

○教員のICT活用研修

②プログラミング教育について

○二宮市独自の研究指定

○文部科学省の研究指定

○ペーパー社会貢献プログラムスクールチャレンジ

○わくわくプログラミング教室

③情報モラル教育について

○地方創生事業による情報モラル教育の早期実施

○情報モラルリーフレットの配付

○情報モラル教育に関する研修の実施

◎静岡県藤枝市

●健康・予防日本一のまち藤枝づくりに向けた「ふじえだプロジェクト」

【事業の概要】

藤枝市は、特定健診やがん検診受診率が全国的にトップクラスである。

市は重点戦略として「暮らしの基本」4K政策(健康、教育、環境、危機管理)を掲げており、その中の「健康」の政策として「健康・予防日本一ふじえだプロジェクト」がスタートした。

ふじえだプロジェクト推進の発端は、平成25年3月に「第1回健康寿命をのばそう!アワード」の厚生労働省健康局長優良賞を受賞したことに始まる。また、これを機に受賞自治体全国25市町により先進事例研究を行う「健康寿命延伸都市協議会」が発足され、毎年、意見交換が行われている。

その他、本事業が評価されたことにより、タイ王国地方創生会議への招聘やアジア、アフリカ各国からNGOらが

視察に訪れるなど、国内だけではなく国際的にも周知されている。

【事業の内容】

①健康・予防日本一ふじえだ推進体制について

○守る健康(命を守る)

○発症予防、重症化予防、地域保健医療の推進

○創る健康(命を輝かせる)

○豊かなライフスタイル、健康寿命の延伸、ポピュレーションアプローチ

②健康・予防日本一ふじえだプロジェクトについて

○歩いて健康「日本全国バーチャルの旅」

○ふじえだ健康スポット20選

○ふじえだ健康マイレージ

③その他の取り組みについて

○楽しく歩いて健康アプリ「あゝら」の開発

○「賢く食へて健康」C級

○「賢く食へて健康」野菜を食へて健康フェア

○「ふじえだ」まるごと「健康経営」プロジェクト

議会を傍聴してみませんか!

6月定例会は、6月6日(木)
午前10:00開会予定です。
また、インターネットで議会中継や録画映像の視聴もできます。

- 2月定例会の傍聴者数 38人
- ライブ中継視聴者数 1,157人

市民との意見交換会を開催しました!

3月24日(日)、31日(日)の2日間で、白石市役所を会場に開催しました。

詳しい内容は、市のホームページや議会だよりなどでお知らせしていきます。

- 3月24日(日) (総務産業建設常任委員会)
午前の部: 15人 午後の部: 9人
- 3月31日(日) (厚生文教常任委員会)
午前の部: 8人 午後の部: 6人